

顔が見える まちづくりで すべてのひとに 出番と居場所を

武なおきの
5つの重点政策で
市民のみなさんとの
対話を第一に、
顔の見えるまちづくりを
すすめます。

5つの重点政策



ありったけの
チカラで
生野のために!

生野区の課題は複雑・多様化しています

ひとり暮らしのお年寄りのことが心配…
高齢化率は31.4%で、24区の中でも4位の高さ
です(令和4年)。
少子化で町の元気がなくなるのが心配…
死亡数2,156人に対して出生数は830人ですが、
転入されている人口は増えているため、生野区
の人口は1年で77人増で横ばいです
(令和4年)。



生野区の弱みを強みに変える!

近所に空き家が増えてきたな…
空き家率は19.8%でおよそ5軒に1軒が空き家
ということになります。24区の中でも5位の
高さです。また、空き家において戸建ての占める
割合は22.8%で、24区の中でも1位です(平成
30年)。

だからこそ
生野区の特성에あった
まちづくりを進めます!

最重点課題の子ども応援

- 学校をハブ(中心)に「教育」と「福祉」・「就労」・「まちづくり」をつなぎ、
地域や社会と共に子どもたちの学び育ちをトータルにサポートすること。
- 福祉と教育のコーディネートを担当する外部連携担当教師を選任配置することで、
学校を拠点にした豊かな教育環境/子どものセーフティネットづくりを推進します。
- フリースクールへの補助や、居場所、子ども食堂など学校外での「小さいけれど大事な活動」が持続できるよう、
小口でも継続的な財源を確保する「小さな取り組み」応援を制度化します。

すべての親子が安心して暮らせるまちへ

- ひとり親家庭には、家賃補助の仕組みづくりを進めます。
- 空き家・空室リニューアルによって低廉な家賃の住居を供給します。
- 住居の安定を目指し、その上で就労支援を行い、住むことと働くことを重ね合わせた「パッケージ型制度」を構築します。

下町成長戦略を実現

- 高い産業集積密度、消費地と生産地の接近、包容力のある市民気質を活かします。
- 困りごとや地域課題から都市生活産業を産み出します。
- 身近な区政に住民参加型の産業振興部署の設置を目指します。
- 個別企業から地域の特性に応じた産業支援への転換を推進します。

住民参画で都市内分権をすすめる

震災へ備える・老朽インフラの対策

くわしくは武なおきホームページに掲載しています。課題解決につながる事業を創出しています(中面参照)

2023年
vol.59
市政報告

ありったけの チカラで 生野のために!

大阪市議員
社会福祉士
ケアマネジャー

たけ 武なおき



あなたの声を
届けます!
今すぐわかる
武なおき

問い合わせ先
武直樹市民協働事務所

〒544-0015 大阪市生野区巽南 1-2-3
mail:take@take-naoki.com
06-6753-6714

義理人情の生野と武なおき!

現在3期12年目の市議員です。
私は、生野区、大阪市に必要な枠組み作り
のプロセスを「つなぐ」「コーディネート」する
ことが天職と思えます。
他の人には困難と思える役割も担うこと
ができます。なぜなら、当事者としての経験
と、福祉の専門職として多くの課題と向き合
ってきた経験があるからです。「困りごと」の
内容は様々であっても、出会いと役割をコー
ディネートすることで、お互いを理解しあい、
課題解決の糸口が見えてきます。

例えば、縦割りと擲揄される異なる行政担当者
や当事者、団体などを同じテーブルに招いて議
論し、課題解決に導いていく。そのようなことを
繰り返して参りました。
これまでもこれからも皆さんと一緒に考え、小
さな声、声なき声、多様な声を届け続けます。
私の目指す生野は、みんなの「出番と居場所」
のある優しいまちです。
ありったけのチカラで、「市民が主役」の改革
を進め未来のために責任を果たして参ります。

生野のみなさんへ 武なおきからのメッセージ

武なおき

シングルファザー、介護経験当事者として、
武なおきのプロフィールと決意です

1972年(昭和47年)12月26日生まれ。同志社大学大学院社会福祉学専攻博士課程(前期)修了。

29歳で2歳と3歳の子のシン
グルファザーとなり子育ての大
変さを身をもって経験しました。
女性のすごさを実感するとと
もに、社会の課題にも気づか
れました。
生野の皆さんに助けをいただ
きました。感謝です。
36歳で再婚し、3人目の子ど
もが8年前の選挙直前に生まれ、
現在も子育て中です。

延長保育をお願いしているけど、19
時までには迎えにいかないといけない。
間に合うように急いで自転車をこいで
保育所へ…
着くといつもうちの長女と次女が2人
ぼっちでいました。帰宅後はお腹を空
かせた娘たちにご飯を作り、食べたらず
くお風呂、そして洗濯…それが終わっ
てようやく子どもたちを寝かせる…
シングルファザーの時はこんな生活
をしていました。



人は人に支えられて
生きている。

ピンチの武家を助けていただけた
のが、地域の【つながり】でした。
そんな生野のあたたかい方々
のおかげでなんとか働きながら子育て
ができました。あれから約20年が経
ち、長女、次女も成人しております。

プロフィールと決意は中面に続きます

この4年間、市民のみなさんとたくさん話してやってきたまちづくりの成果

市民の参加がさらに進む仕組みづくり



空き家の利活用を推進



はたらく支援の仕組みづくり



武なおきが取り組む5つの仕組みづくり

地域の課題解決に向けて、市民が参加・参画できる仕組みを作ります。



お互いさまの地域づくり



共生と人権を包括する仕組みづくり

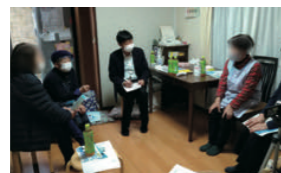
座談会で地域の声をお聴きします

この4年間で50回以上開催

地域のみなさんと対話しながら、政策をつくります。当事者としてのあなたの声を聴かせてください。



巽東



鶴橋



御幸森

実践中です!

ありったけのチカラで生野のために!

武なおき

すべての人に出番と居場所を



武なおきは3期目の4年間で「すべての人に出番と居場所を」を掲げて活動してきました。そして、実際にたくさんの居場所が新たに誕生しました。2023年春全面オープンしていくのパークは学校跡地活用の先頭を切る事業です。地域のNPOと企業が連携しての取り組みで、各方面から注目されています。(写真左)

また、地域の要望を武なおきが議会に届け、2019年には空家活用改修補助事業が創設されました(令和4年度予算2,747万円)。生野東の空家活用はたけもりは、まちづくり型の補助金を利用した初の事例です。(写真中)

2020年には、地域魅力創出建築物修景事業も本格事業化(令和4年度予算1,450万円)。空家の利活用が町の活性化にもつながります。

木野村へつついさんプロジェクトでは彌榮神社にピザ窯が作られ、交流に活用できる場がまた一つ増えました。(写真右)

子ども食堂の取り組みも応援しています。これからも地域の中での議論を大切に、議会に声を届け、制度をよりよいものに、出番と居場所を広げていきます。

ご存じですか?

市会議員 武なおきの活動

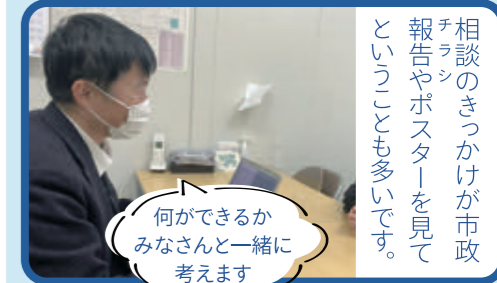
定期的な街頭配布とポスティング



街頭演説132回以上(2年)

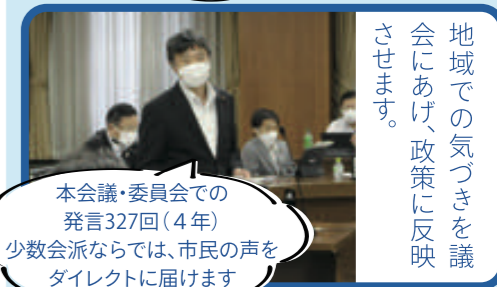
通勤する方にエールを送りながらの街頭演説。

何ができるかみなさんと一緒に考えます



相談のきっかけが市政報告やポスターを見てのことも多いです。

本会議・委員会での発言327回(4年)少数会派ならではの、市民の声をダイレクトに届けます



地域での気づきを議会にあげ、政策に反映させます。

現役議員かつ社会福祉の専門家として講師をします



学習会などで専門知識をフィールドバック。

シングルファザー、介護経験当事者として、武なおきのプロフィールと決意です

くらしの声、現場の声を届けたいと市会議員選挙に挑戦するも2回落選。

1回目の落選直後、実家の祖母の要介護中に父が脳出血で倒れ、母が3人の介護状態になり、2人の子供を連れ岡山に8ヶ月帰郷。

5年前には、家に帰れず警察に保護された義母とこの日から突然の同居生活が始まりました。

うちのマンションでお義母さんとの同居がスタート。とはいえ、長女は高校3年生で受験生、長男は1歳...家がグチャグチャバタバタの中での生活です。地域のケアマネさん、デイサービスに協力してもらいなんとか生活をまわしていました。

私は生野区社会福祉協議会でソーシャルワーカーとして7年間、多くの課題と向き合ってきました。日々の相談の中での「困りごと」は多種多様でした。

高齢者や障がい者、子どもなど立場が弱くなりがちなが人が生きにくいこと、誰にも頼れない孤独が存在すること、貧困など課題は山積していました。

「声にならない声」を届けたい。より多くの人を救いたい。

これらを真剣に考え抜いたすえ、市会議員を目指すことにしました。

一念発起して挑んだ選挙は鮮やかに惨敗。それでもチャレンジした2度目も見事に落選。2度落選しました。

しかし、落選の度に応援してください。お金も組織票もないのですが、熱意と信念だけは誰にも負けない

自負のある私。

3度目の挑戦で晴れて当選しました。当選した際は応援して下さった皆さんと一緒に泣きました。現在は3期目として市会議員を務めています。

シングル家庭当事者、親の介護の経験と想いに基づいて、市民のみなさんと力を合わせて、「すべての親子が安心して暮らせるまち」「お互いさまの地域づくり」を実現していきます。



議員は何をしているのか分からない!?

...そんな声をよく聞きます。そこで、街頭演説や座談会など、武なおきと直接話せる場を積極的に作っています。市民のみなさんには、「ほんとは身近な議会」となるよう、市民の代表である議員を使っていただきたいです。武なおきは、どこで何をどうしたかが見える議員を目指しています!

武なおきの日々の活動は、市政報告・SNSで発信中!

